

第1回委員会での質問事項に 対する調査結果について

2023年2月6日

(1) 令和4年度アンケート調査

- リニューアル工事前後で利用者の満足度調査は実施していない
- 令和4年6月に患者満足度アンケートを実施。施設や設備に関する項目では、約7割が「非常に満足」「満足」と回答

藤井寺市民病院 ほんとHOTだより

No.250

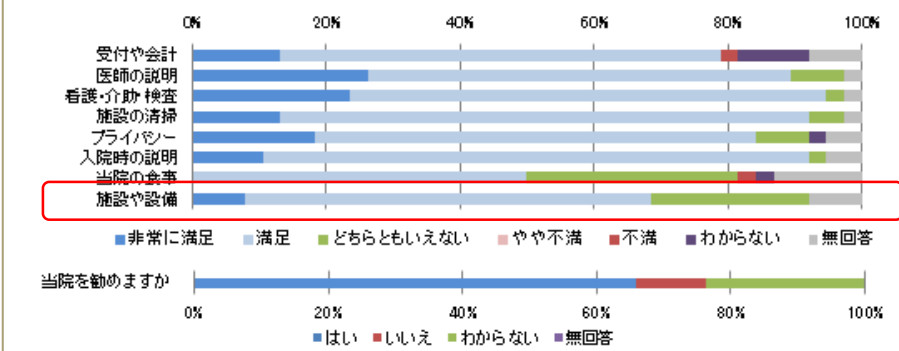
2022年8月号

患者満足度アンケート 結果報告

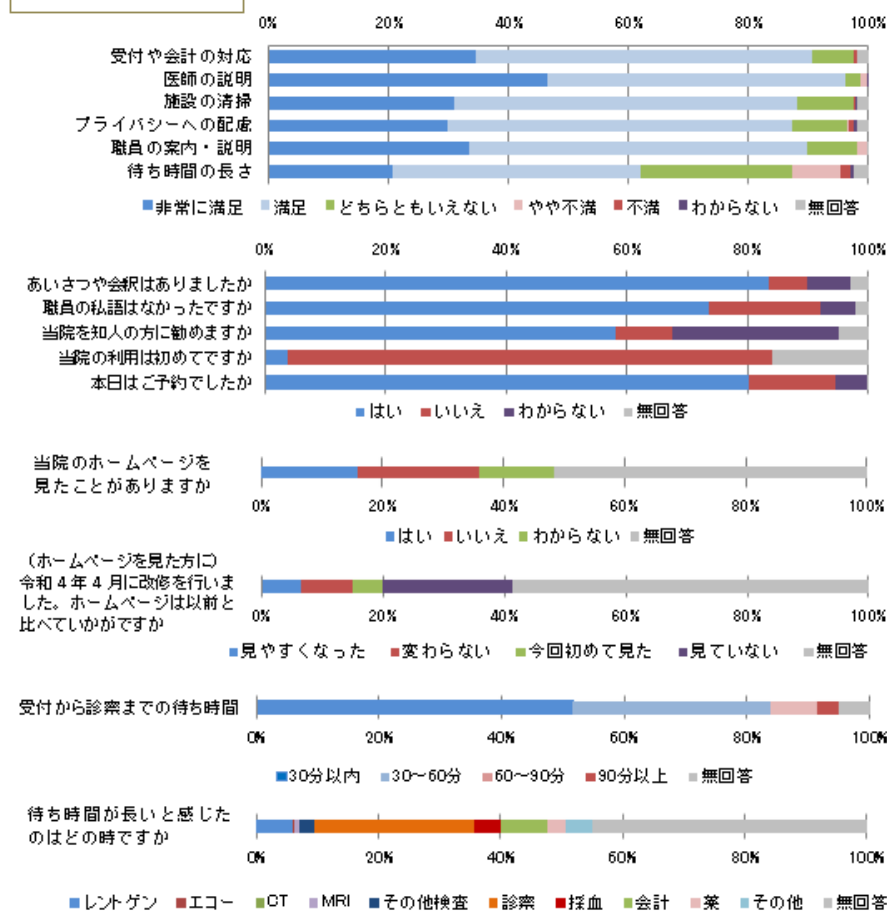
令和4年6月20日～25日にかけて、会計窓口にて患者満足度アンケートを実施いたしました。この度はたくさんのご協力をいただき、誠にありがとうございました。

皆さまからいただきました貴重なご意見を参考にし、これからもより一層、医療・患者サービスの向上に努めてまいりますので、今後ともよろしくお願いいたします。

入院（回答数 38 件）



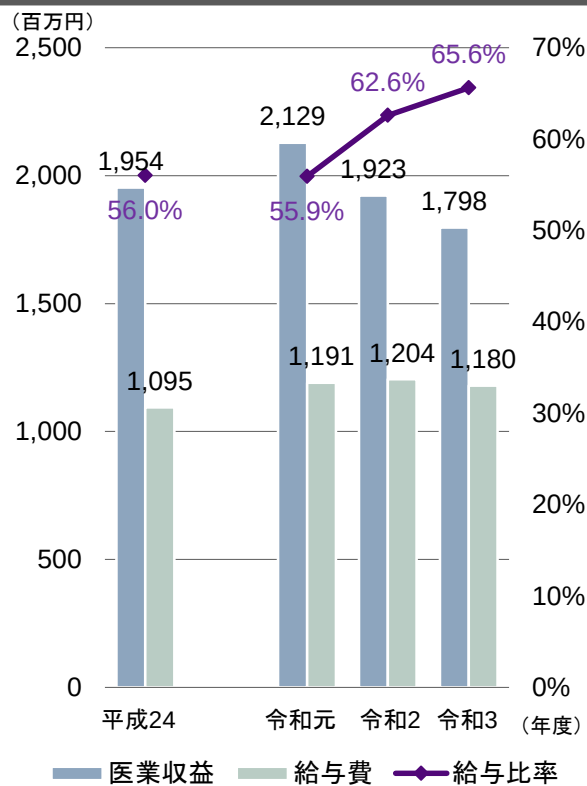
外来（回答数 277 件）



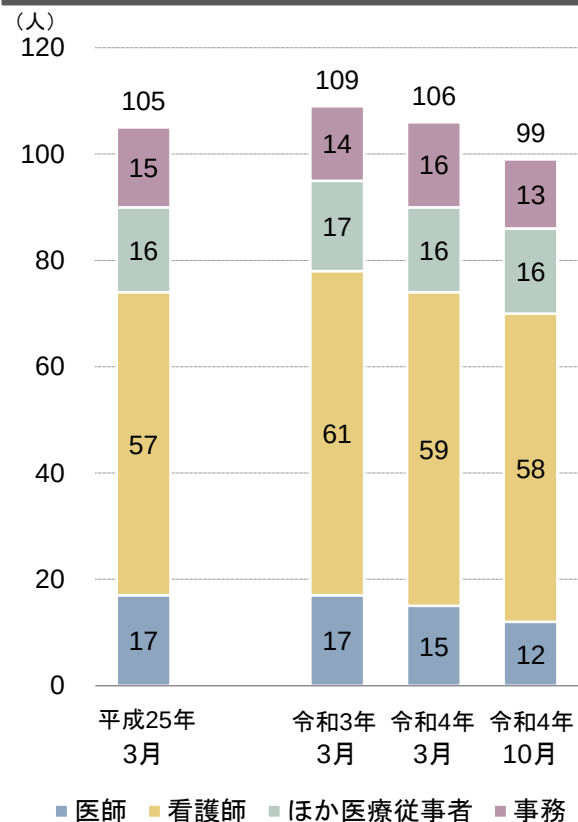
(2)-1 給与費率、職員数、職種別年齢層割合に関する推移

- 平成24年度から令和元年度にかけて、給与比率は56%でほぼ横ばい
- 令和2年度以降、給与比率は上昇しているが、医業収益の減少が主因。給与費は横ばいで推移
- 令和2年度以降、医師の年齢層割合では、50代・60代の割合が増加

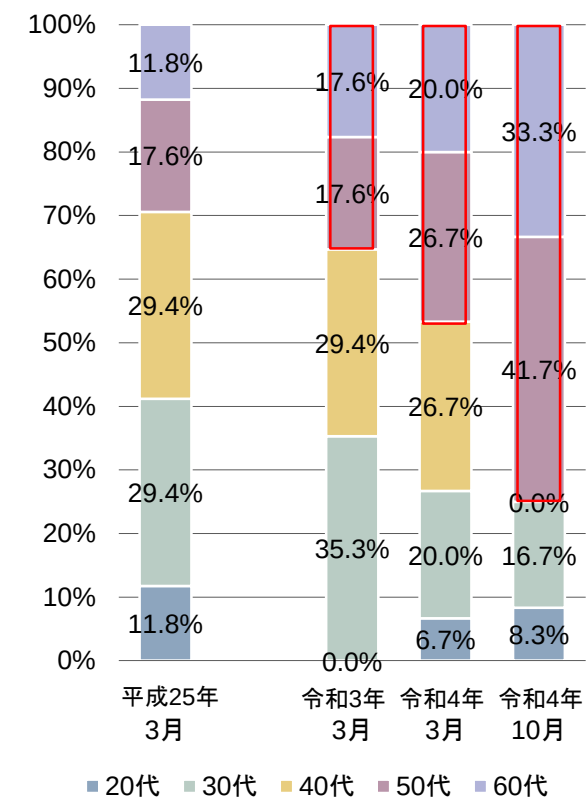
人件費の推移



職員数の推移



医師の年齢層割合の推移

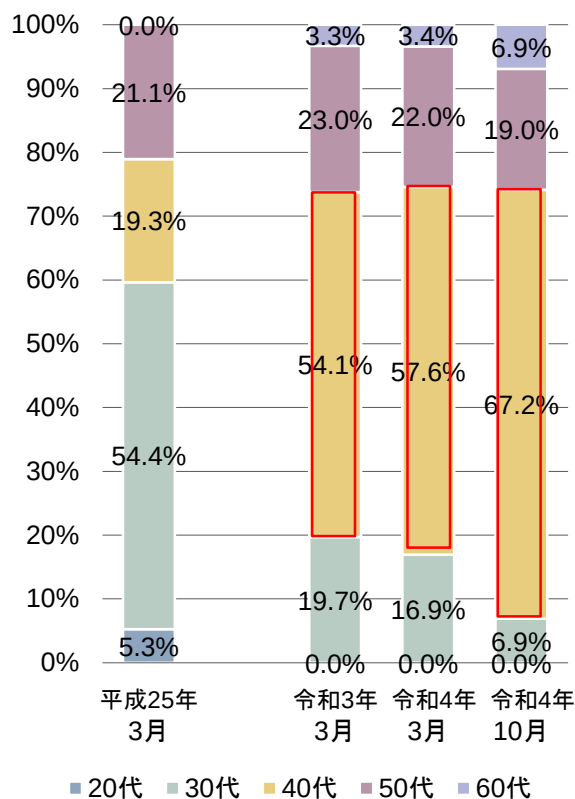


※ほか医療従事者の内訳:
薬剤師・放射線技師・検査技師・管理栄養士・理学療法士

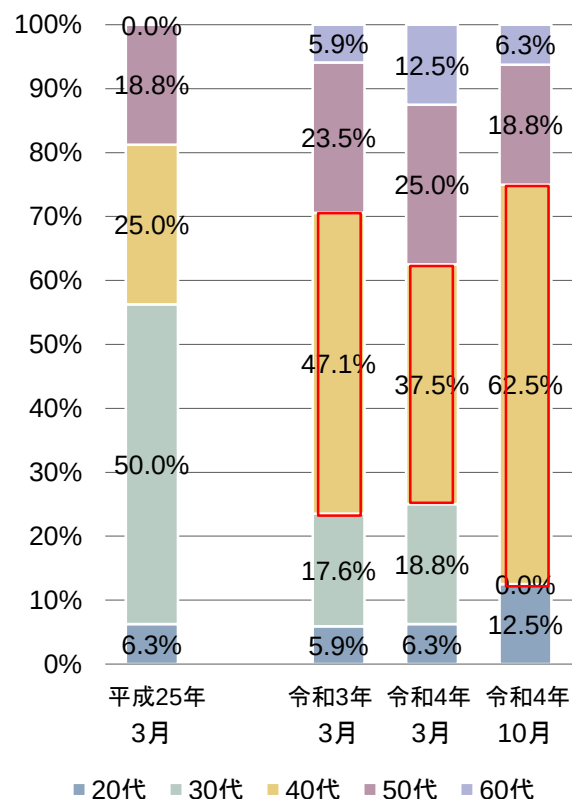
(2)-2 職種別年齢層割合の推移

- 令和2年度以降、看護師・ほか医療従事者では40代の割合が増加
- 令和2年度以降、事務では20代・30代の割合が増加

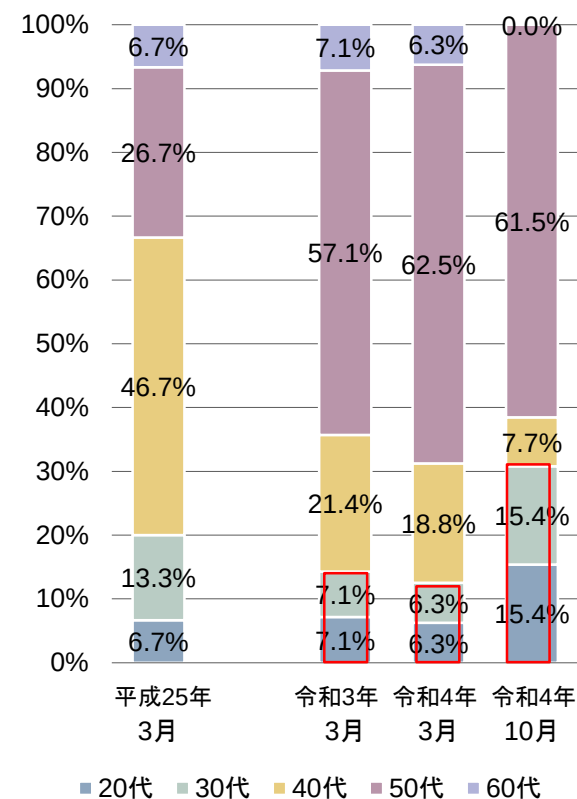
看護師の年齢層割合の推移



ほか医療従事者の年齢層割合の推移



事務の年齢層割合の推移



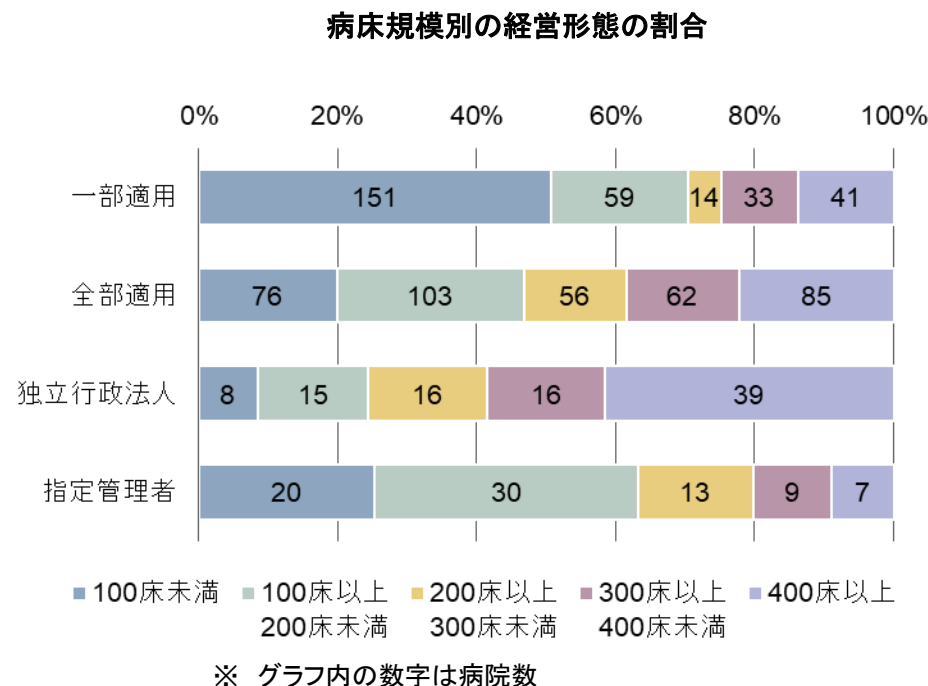
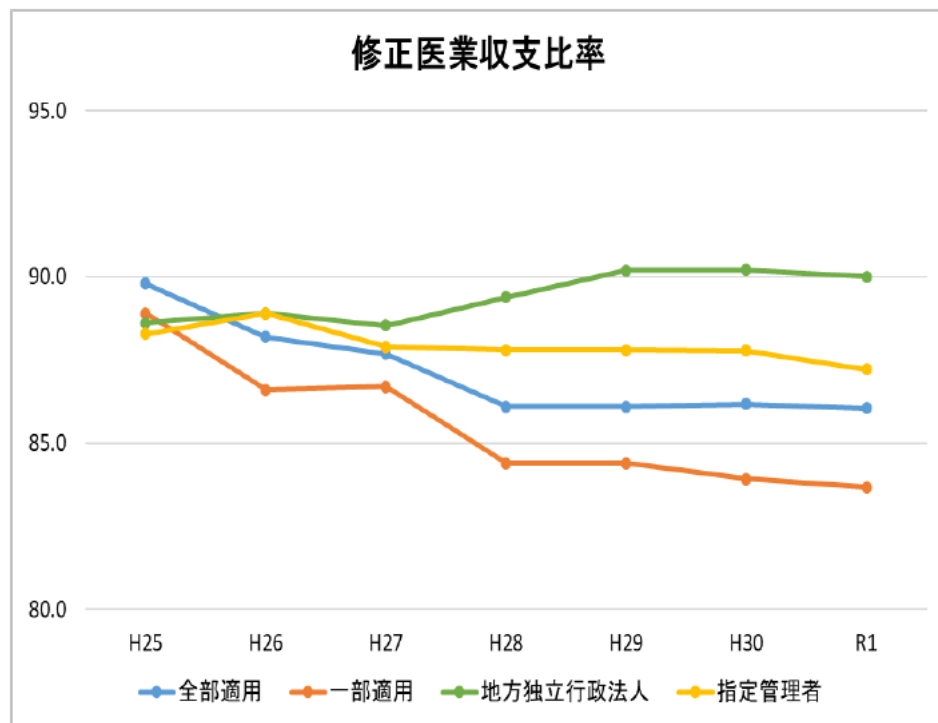
(3) 院内処方および院外処方のメリット、デメリット

- 院内処方は在庫コスト・人件費が薬価差益を下回っており、病院としても患者としてもメリットがある
- 院外処方は病院として利益が得られることがあるが、患者のデメリットが多い

		院内処方	院外処方
医療施策の方向性		■ 医薬分業を推進する観点から院内処方よりも院外処方を推進 ■ 病院薬剤師の業務が調剤業務から入院患者に対する服薬し指導等の業務にシフト	■ 患者本位の医薬分業の実現に向けて、院外処方を推進 ■ 「患者のための薬局ビジョン」に基づき、かかりつけ薬剤師・薬局を推進
メリット	病院側	■ 薬価差益が得られる ■ 在庫コスト・人件費が薬価差益を下回れば利益が得られる	■ 処方箋料で収益が得られる ■ 在庫管理がなく、業務が簡素化。薬剤師の配置人数を減らせれば人件費が減少
	患者側	■ 会計が一度で済む ■ 薬局で発生する調剤料が発生しない(費用が少ない)	■ 処方内容が二重チェックされ、処方内容を適正化できる(重複投与・調剤ミスの防止)
デメリット	病院側	■ 薬剤師の人件費が発生する ■ 在庫管理コストが発生する。処方頻度が低い薬剤を保管する必要がある(廃棄コストのリスク)。スペースが必要である ■ 報酬改定の度に薬価が下がる傾向にある	■ 薬価差益で得られる利益が得られない
	患者側	■ 病院の待ち時間が長くなる(会計、薬の準備)	■ 会計が病院と薬局で2回必要 ■ 薬局で調剤料が発生する(費用が高い)

(4)-1 経営形態別の経常収支比率、修正医業収支比率の推移

- 収益性の観点では、独立行政法人化が最も高く推移しているが、病床規模が大きい病院が多い



※ 「全部適用」「一部適用」とは、地方公営企業法の分類

	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1
全部適用	89.8	88.2	87.7	86.1	86.1	86.2	86.1
一部適用	88.9	86.6	86.7	84.4	84.4	83.9	83.7
地方独立行政法人	88.6	88.9	88.5	89.4	90.2	90.2	90.0
指定管理者	88.3	88.9	87.9	87.8	87.8	87.8	87.2

○ 修正医業収支比率 = (入院収益 + 外来収益 + その他医業収益) ÷ 医業費用 ※ 医業収益から他会計負担金を除く

(4)-2 独立行政法人化している小規模病院の経営指標①

■ 地方独立行政法人化している、病床数100床未満の病院を抽出。複数病院を運営していない独立行政法人は経常赤字の傾向

基本情報	病院名	広尾町国民健康保険病院	阿南病院	京都市立京北病院	神戸アイセンター病院	
	所在地	北海道 広尾郡	長野県 下伊那郡	京都府 京都市	兵庫県 神戸市	
	法適用年月日	H31.4.1	H22.4.1	H23.4.1	H21.4.1	
	病床数	48床	85床	38床	30床	
	独法内の病院数	1病院	5病院	2病院	4病院	
財務情報	収益	医業収益(千円)	671,470	2,259,213	867,468	2,153,541
		医業外収益(千円)	268,263	42,204	11,444	46,836
		うち運営費交付金収益(千円)	33,994	—	5,218	—
		うち運営費負担金収益(千円)	276,183	811,282	200,062	127,792
		うち補助金 ^(注) 収益(千円)	18,542	419,940	14,321	3,354
		うち寄付金収益(千円)	20	—	—	11,236
		特別利益(千円)	—	—	—	—
	費用	医業費用(千円)	938,649	1,843,408	927,732	2,074,424
		医業外費用(千円)	130	78,775	27,081	116,212
		特別損失(千円)	—	4,254	264	1,872
	収支状況	医業利益・損失(千円)	-267,179	415,805	-60,264	79,117
		医業収支比率(%)	71.5	122.6	93.5	103.8
		修正医業収支比率(%)	57.9	56.1	69.0	97.9
		経常利益・損失(千円)	954	379,234	-75,901	9,741
		経常収支比率(%)	100.1	119.7	92.1	100.4

7 (注) 全て令和2年度実績 / 補助金の主な内訳は、新型コロナウイルス感染症患者等入院受入医療機関緊急支援事業補助金

(出所) 令和2年度地方公営企業年鑑、各病院財務諸表、各病院ホームページ

(4)-2 独立行政法人化している小規模病院の経営指標②

基本情報	病院名	岡山市立せのお病院	府中市市民病院	川崎町立病院	西都児湯医療センター	
	所在地	岡山県 岡山市	広島県 府中市	福岡県 田川郡	宮崎県 西都市	
	法適用年月日	H26.4.1	H24.4.1	H23.4.1	H28.4.1	
	病床数	60床	60床	99床	91床	
	独法内の病院数	2病院	2病院	1病院	1病院	
財務情報	収益	医業収益(千円)	1,070,740	1,236,337	938,315	753,556
		医業外収益(千円)	23,075	16,146	50,302	221,186
		うち運営費交付金収益(千円)	526	—	—	—
		うち運営費負担金収益(千円)	228,879	263,781	67,781	107,135
		うち補助金 ^(注) 収益(千円)	9,059	8,664	6,950	11,060
		うち寄付金収益(千円)	30	—	—	—
		特別利益(千円)	—	—	—	37
	費用	医業費用(千円)	904,396	1,188,876	993,639	1,127,998
		医業外費用(千円)	40,855	19,073	43,807	43,573
		特別損失(千円)	—	—	720	3,687
	収支状況	医業利益・損失(千円)	166,344	47,461	-55,324	-374,442
		医業収支比率(%)	118.4	104.0	94.4	66.8
		修正医業収支比率(%)	90.9	81.8	90.6	66.3
		経常利益・損失(千円)	148,564	44,534	-48,829	-196,829
		経常収支比率(%)	115.7	103.7	95.3	83.2

8 (注) 全て令和2年度実績 / 補助金の主な内訳は、新型コロナウイルス感染症患者等入院受入医療機関緊急支援事業補助金

(出所) 令和2年度地方公営企業年鑑、各病院財務諸表、各病院ホームページ

(4)-3 指定管理者制度を採用している小規模病院の経営指標①

- 指定管理者制度を採用している、病床数100床未満の病院を抽出
- 多くの病院の経常収支は赤字か僅かに黒字という状態で、厳しい経営状況にある

基本情報	病院名		むかわ町鶴川厚生病院	十勝いけだ地域医療センター	たむら市民病院	猪苗代町立猪苗代病院
	所在地		北海道 むかわ町	北海道 池田町	福島県 田村市	福島県 猪苗代町
	法適用年月日		H20.3.1	S43.4.1	H31.4.1	H18.4.1
	病床数		40床	60床	32床	65床
財務情報	収益	医業収益(千円)	918	1,097	—	—
		医業外収益(千円)	280,849	298,080	73,410	78,510
		うち他会計負担金・繰入金(千円)	260,548	253,077	68,256	45,745
		うち国庫・都道府県補助金 ^(注) (千円)	—	22,852	—	—
		特別利益(千円)	—	—	—	—
		うち他会計繰入金(千円)	—	—	—	—
	費用	医業費用(千円)	306,511	407,488	73,410	78,064
		医業外費用(千円)	5,031	5,831	—	722
		特別損失(千円)	—	—	—	—
	収支状況	医業利益・損失(千円)	-305,593	-406,391	—	—
		医業収支比率(%)	0.3	0.3	—	—
		修正医業収支比率(%)	0.3	0.3	—	—
		経常利益・損失(千円)	-29,775	-114,142	0	-276
		経常収支比率(%)	90.4	72.4	100.0	99.6

(4)-3 指定管理者制度を採用している小規模病院の経営指標②

基本情報	病院名		三春病院	東海病院	西吾妻福祉病院	国保鋸南病院
	所在地		福島県 三春町	茨城県 東海村	群馬県 吾妻群	千葉県 鋸南町
	法適用年月日		H19.4.1	S57.4.1	H12.5.29	S42.12.1
	病床数		86床	80床	74床	66床
財務情報	収益	医業収益(千円)	—	6,814	36,961	1,520
		医業外収益(千円)	81,105	299,914	366,591	78,460
		うち他会計負担金・繰入金(千円)	79,704	287,751	286,021	73,710
		うち国庫・都道府県補助金(注)(千円)	—	—	22,389	760
		特別利益(千円)	195	—	1	—
		うち他会計繰入金(千円)	—	—	—	—
	費用	医業費用(千円)	121,331	281,650	397,917	102,327
		医業外費用(千円)	234	24,501	47,887	1,947
		特別損失(千円)	—	—	—	428
	収支状況	医業利益・損失(千円)	—	-274,836	-360,956	-100,807
		医業収支比率(%)	—	2.4	9.3	1.5
		修正医業収支比率(%)	—	2.4	—	1.5
		経常利益・損失(千円)	-40,460	577	-42,252	-24,294
		経常収支比率(%)	66.7	100.2	90.5	76.7

10 (注) 全て令和2年度実績 / 補助金の主な内訳は、新型コロナウイルス感染症患者等入院受入医療機関緊急支援事業補助金

(出所) 令和2年度地方公営企業年鑑、各病院財務諸表、各病院ホームページ

(4)-3 指定管理者制度を採用している小規模病院の経営指標③

基本情報	病院名		湯沢病院	国保織田病院	牧丘病院	勝沼病院
	所在地		新潟県 湯沢町	福井県 越前町	山梨県 山梨市	山梨県 甲州市
	法適用年月日		H13.4.1	S43.4.1	S43.4.1	H3.11.1
	病床数		90床	55床	30床	51床
財務情報	収益	医業収益(千円)	40,923	36,294	—	—
		医業外収益(千円)	285,464	267,508	19,410	17,455
		うち他会計負担金・繰入金(千円)	286,309	130,486	19,014	10,861
		うち国庫・都道府県補助金(注)(千円)	0	912	0	0
		特別利益(千円)	12,062	—	—	—
		うち他会計繰入金(千円)	—	—	—	—
	費用	医業費用(千円)	301,963	136,613	4,003	15,958
		医業外費用(千円)	9,563	160,444	15,011	1,274
		特別損失(千円)	—	238	—	—
	収支状況	医業利益・損失(千円)	-261,040	-100,319	—	—
		医業収支比率(%)	13.6	26.6	—	—
		修正医業収支比率(%)	—	—	—	—
		経常利益・損失(千円)	14,861	6,745	396	223
		経常収支比率(%)	104.8	102.3	102.1	101.3

11 (注) 全て令和2年度実績 / 補助金の主な内訳は、新型コロナウイルス感染症患者等入院受入医療機関緊急支援事業補助金

(出所) 令和2年度地方公営企業年鑑、各病院財務諸表、各病院ホームページ

(4)-3 指定管理者制度を採用している小規模病院の経営指標④

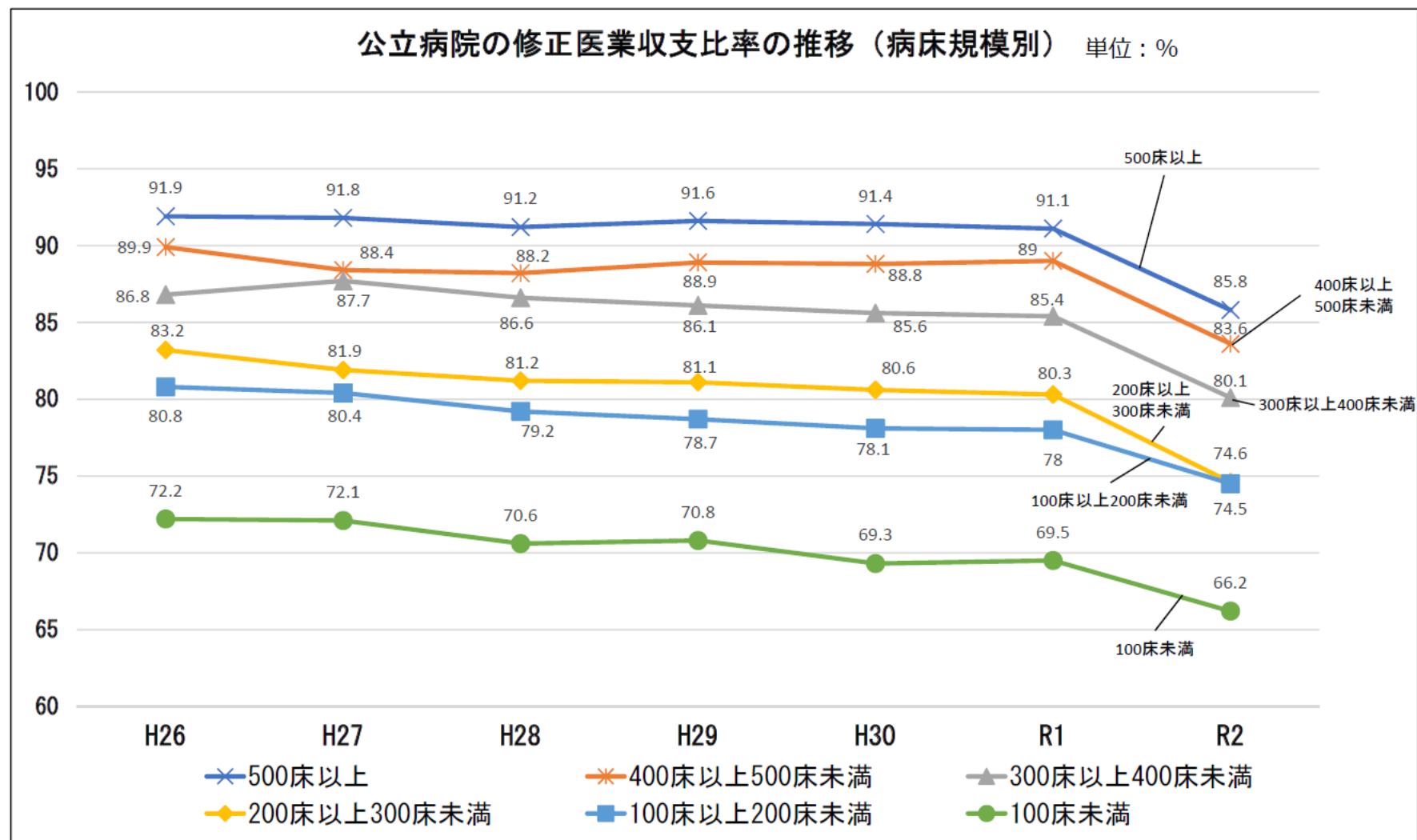
基本情報	病院名		精華町国保病院	津和野共存病院	神石高原町立病院	宮崎市立田野病院
	所在地		京都府 相楽郡	島根県 津和野町	広島県 神石高原長	宮崎県 宮崎市
	法適用年月日		S43.4.1	H20.3.31	H21.4.1	S43.4.1
	病床数		50床	49床	83床	42床
財務情報	収益	医業収益(千円)	—	628,520	20,186	650,133
		医業外収益(千円)	30,198	252,953	309,038	364,229
		うち他会計負担金・繰入金(千円)	12,113	120,126	203,144	149,615
		うち国庫・都道府県補助金(注)(千円)	—	116,697	3,677	24,477
		特別利益(千円)	—	9,703	—	61,744
		うち他会計繰入金(千円)	—	—	—	60,069
	費用	医業費用(千円)	43,351	873,981	328,885	747,376
		医業外費用(千円)	1	7,442	336	321,953
		特別損失(千円)	—	—	—	3,122
	収支状況	医業利益・損失(千円)	—	-245,461	-308,699	-97,243
		医業収支比率(%)	—	71.9	6.1	87.0
		修正医業収支比率(%)	—	71.9	0.4	81.7
		経常利益・損失(千円)	-13,154	50	3	-54,967
		経常収支比率(%)	69.7	100.0	100.0	94.9

(4)-3 指定管理者制度を採用している小規模病院の経営指標⑤

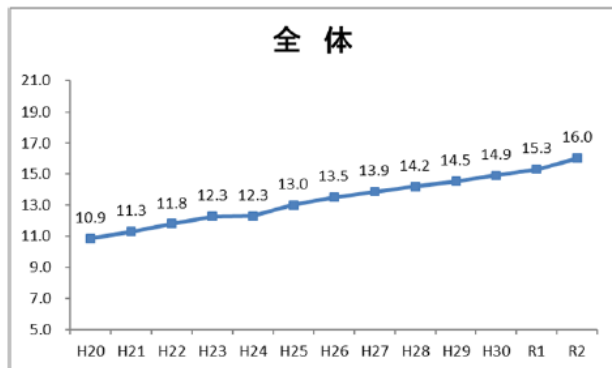
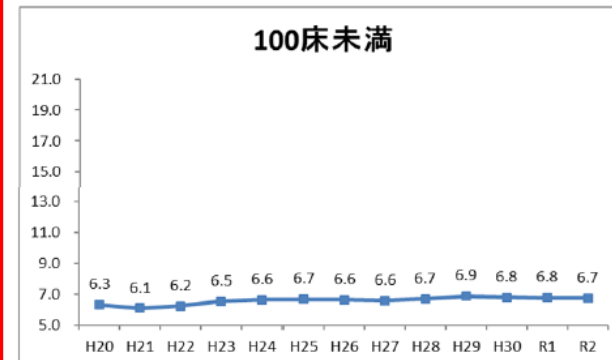
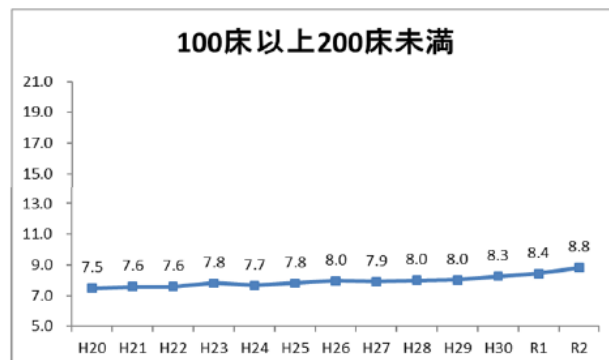
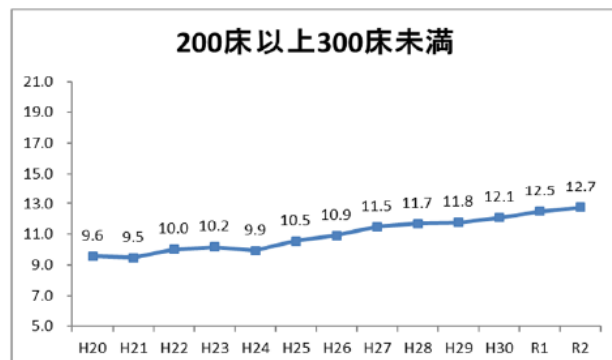
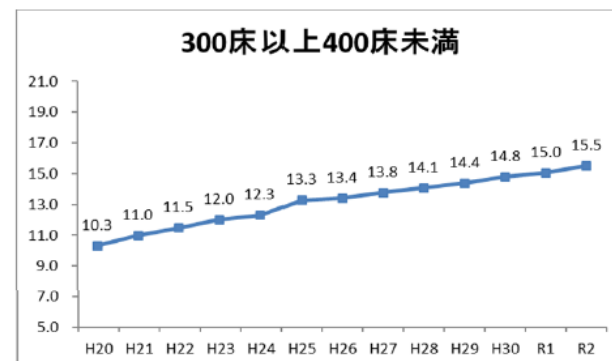
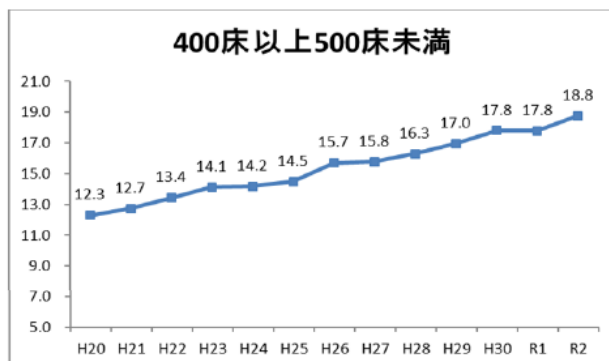
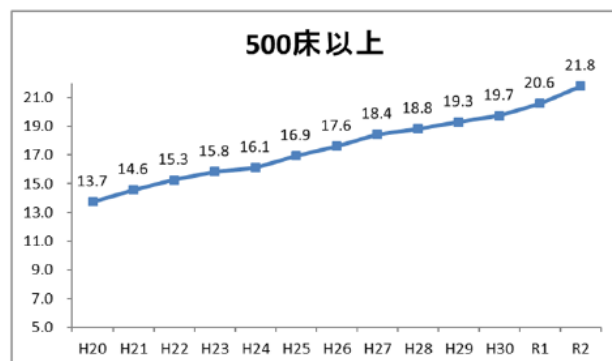
基本情報	病院名		久米島病院	北見病院	災害医療センター	国立病院機構岡山市立金川病院
	所在地		沖縄県 島尻郡	北海道 北見市	兵庫県 神戸市	岡山県 岡山市
	法適用年月日		H9.4.1	S43.4.1	H13.4.1	H24.4.1
	病床数		40床	70床	30床	30床
財務情報	収益	医業収益(千円)	—	19,856	336,338	2,521
		医業外収益(千円)	319,258	505,586	596,510	51,431
		うち他会計負担金・繰入金(千円)	256,007	248,606	772,665	12,317
		うち国庫・都道府県補助金(注)(千円)	—	36,312	—	20,000
		特別利益(千円)	—	106	71	—
		うち他会計繰入金(千円)	—	—	—	—
	費用	医業費用(千円)	306,949	422,789	829,491	57,167
		医業外費用(千円)	15,373	95,179	103,357	13,836
		特別損失(千円)	—	114	71	—
	収支状況	医業利益・損失(千円)	—	-402,933	-493,153	-54,646
		医業収支比率(%)	—	4.7	40.5	4.4
		修正医業収支比率(%)	—	0.1	—	—
		経常利益・損失(千円)	-3,064	7,474	0	-17,051
		経常収支比率(%)	99.0	101.4	100.0	76.0

(参考) 公立病院の修正医業収支比率の推移

100床未満の病院は、100床以上の病院よりも修正医業収支比率が低く、低下傾向にある



(参考) 公立病院の病床規模別常勤医師数(100床当たり)の推移



100床あたり6～7人で推移している

※出典: 地方公営企業決算状況調査
地方独立行政法人(病院事業)に関する決算状況調査
※指定管理者制度導入病院を除く

(5) 地域医療連携推進法人の概要

